

**製品名: ATP マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM83010**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	59.7kDa

## 抗原情報

遺伝子名	ATP
別名	OMR; ORM; ATPM; MOM2; ATP5A; hATP1; ATP5A1; MC5DN4; ATP5AL2; COXPD22; HEL-S-123m
遺伝子 ID	498.0
SwissProt ID	
免疫原	大腸菌で発現したヒト ATP (AA: 44-220) の精製組み換え断片。

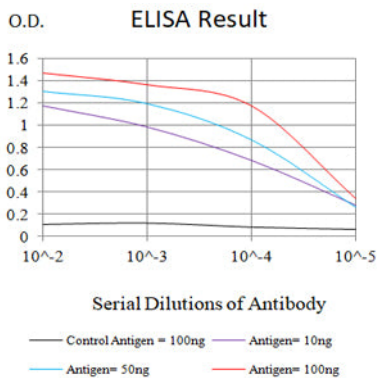
## 背景

この遺伝子は、ミトコンドリア ATP 合成酵素のサブユニットをコードします。ミトコンドリア ATP 合成酵素は、酸化的リン酸化反応

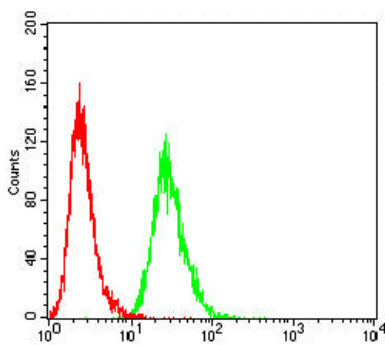
中に内膜を横切る電気化学的プロトン勾配を利用して ATP 合成を触媒します。ATP 合成酵素は、可溶性触媒コアである F1 と、プロトンチャンネルを構成する膜貫通成分である Fo という、2つの連結した多サブユニット複合体で構成されています。ミトコンドリア ATP 合成酵素の触媒部分は、5つの異なるサブユニット ( $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ 、 $\delta$ 、 $\epsilon$ ) で構成され、 $\alpha$ サブユニット3個、 $\beta$ サブユニット3個、および他の3つのサブユニットを代表する1個という化学量論で組み立てられています。プロトンチャンネルは3つの主要なサブユニット (a、b、c) で構成されています。この遺伝子は、触媒コアの $\alpha$ サブユニットをコードします。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。この遺伝子の擬似遺伝子は、9番、2番、16番染色体に位置する。  
[RefSeq 提供、2012年3月]

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ATP マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。